

## ワンヘルスマスター育成プログラム修了式が執り行われました



令和6年1月30日(火)、福岡県庁にて「ワンヘルスマスター育成プログラム修了式」が行われました。

### 〈ワンヘルスマスターとは・・・〉

ワンヘルスの基本(理念・歴史・現状)から実践的なワンヘルスの取組例まで教えることができ、積極的にワンヘルスの啓発活動を行う人です。

会場ではまず、プログラム受講者による「私が伝えたいワンヘルスについて」の発表が行われました。その後、ワンヘルスマスターの認定を受けた方の修了式が執り行われました。マスターの認定を受けた方は地域での学習会などの講師として、啓発活動に取り組んでいきます。



受講者による発表の様子

●令和5年度ワンヘルスマスター育成プログラム全7回

- 1回目 福岡県保健環境研究所  
(人獣共通感染症、薬剤耐性菌対策の講義・体験)
- 2回目 四王寺県民の森・福岡県馬術競技場  
(森の散策、馬とのふれあい体験)
- 3回目 福岡県保健環境研究所  
(希少種等の観察、気候変動に関する体験 等)
- 4回目 福岡県庁・農事組合法人ドリームマッシュ栽培工場  
(ワンヘルス認証生産者の生産現場の見学)
- 5回目 大牟田市動物園  
(動物福祉・愛護の講義、園内の見学)
- 6回目 福岡県庁  
(グループワーク)
- 7回目 福岡県庁  
(発表・修了式)



認定証の用紙は環境に配慮したバナナペーパーを使用しています。

【バナナペーパーとは】

今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、古紙または森林認証パルプを加えて作られた「フェアトレード」の紙です。

※フェアトレードとは開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す運動をいいます。